

浄土真宗本弘寺婦人会だより

平成28年9月

第42号

御文とは

御文とは本願寺第八世蓮如上人が、全国の御門徒へ宛ててお書きくださった、親鸞聖人が弘めてくださった他力のご信心を勧めるお手紙です。

蓮如上人のお孫様に当たる円如上人の時代になって二百通以上あるお手紙の中から八十通を選び五帖に編纂されたものを

五帖御文といます。

本弘寺ではお朝勤やご法要などで拝読させていただいております。

このお彼岸法要でもご拝読されますが、拝聴させていただくときは軽く頭を下げて静かにお聞きください。



～ あ ゆ み ～

☆蓮如上人御生誕六百年慶讃法要に参拝

6月4日 御本山では6月3日から5日の3日間記念すべき大きな法要が勤まりました。婦人会ではバスを仕立て26名が参拝の御縁をいただきました。境内では記念行事が催されており、本山婦人会の方々の温かい接待を受け、もっと時間があればと少々残念な思いで帰路についた1日でした。



☆平成27年度仏花販売反省会

6月8日 定例会の前に開催されました。秋彼岸の7日間、春彼岸の7日間、お盆4日間、参拝者へのお茶接待と仏花線香販売をいたしました。お昼のお食事をいただきながらの意見交換。27名のご協力をいただき本当にご苦勞様でした。皆さんの笑顔が何より嬉しいお花になります。

☆第36回定期総会

6月20日 午前10時30分より本堂にて物故者法要が厳修されました。梅雨続きの中、この日は上天気恵まれ客殿にて32名の参加のもと第36回の総会が無事終了いたしました。引き続き10名の役員を中心に益々の仏法聴聞に励むことを確認し合いました。

☆お盆法要と仏花の後片付け

8月13日 参拝者へのお茶接待とお墓参り用の仏花とお線香の販売をいたしました。今回よりお花の取引先が緑花倶楽部さんへと変更になりました。緑花倶楽部さんにはこれからもご協力よろしくお願ひするところです。

8月21日 日曜礼拝の後、婦人会が中心となって有志の方々にもお手伝いをいただきお墓の花の後片付けをしました。台風の間合間の時間で無事終了しました。お墓には未だに茶碗やコップ、お酒や缶ビールなどがお供えになったままになっています。鳥や動物に荒らされる原因になりますのでどうぞ注意を促してください。お手伝いいただいた皆様ありがとうございました。

☆新しいお仲間を紹介します。

浅原淳子さん。6月より入会いただきました。淵野辺本町在住で、日曜礼拝にも毎週ご参詣なさっています。仏法聴聞に熱心な物静かなお方です。

会 員 の 広 場

本弘寺さんに何うようになったきっかけは、それまで何も接点もなかったのに早朝4時の散歩でのUさんとの出会いでした。

誘われるままに日曜礼拝に参詣し、ご住職の法話に興味を持ち、日曜礼拝が楽しみになり、檀家でもないのに誘われるままに婦人会に入り、心が妙に落ち着いたお寺での1泊研修での様々な体験は今でも鮮明に記憶に残っています。お花売りも貴重な体験でした。

性格の面でも考え方に変化が現れ、心にもゆとりが少し芽生え、自然に感謝お陰様の気持ちが言葉にでるようになると同時に主人にも優しく接することができつつあり・・・これも仏法聴聞で気付かせていただいている結果のように思います。有難いことです。

時折家族で訪ねてくる息子が「母ちゃん、毎日楽しそうだね」とか「人工芝生の上に横たわって幸せそうだね」と息子も感じるものがあるのでしょうか。相手の心を思う気持ちはまだまだ不足ですが、皆様のご指導よろしくお願ひいたします。

石渕登美子